

## 福島第一原子力発電所 1号機及び2号機非常用ガス処理系配管 一部撤去作業（1本目の配管切断完了）

＜ 参 考 資 料 ＞  
2 0 2 2 年 5 月 2 4 日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

- 1・2号機非常用ガス処理系配管（以下、SGTS配管）については、今後予定している1・2号機廃棄物処理建屋の雨水対策工事、ならびに1号機燃料取り出し用大型カバーの設置工事に干渉することから、工事干渉範囲のSGTS配管の一部を撤去する計画としています。
- 5月23日午後1時に準備作業が完了し、午後3時20分頃、切断配管を把持し前回切断箇所（9割切断済み）の箇所を確認したところ、残りの1割について切断されていることを確認しました。よって上流側は切断完了と判断しました。
- 同日午後5時26分に、下流側の切断作業を開始し、午後6時5分、1本目の配管切断が完了しました。その後、配管を吊り降ろし、5月24日午前1時16分4号機カバー建屋に搬入しました。
- なお、作業後に切断面を目視確認したところ、切断面の片方（2号機側）にウレタンが充填されていないことを確認しましたが、配管切断作業にあたっては、ダスト飛散抑制を目的に、切断箇所への飛散防止材の散布、飛散防止カバーの取付、ならびに局所排風機によるダスト吸引等の対策を行ったうえで、慎重に切断作業を行っており、仮設ダストモニタの指示値は、管理基準値（ $5.0 \times 10^{-4} \text{Bq/cm}^3$ ）に至っていない（最大 $1.0 \times 10^{-4} \text{Bq/cm}^3$ ）ことを確認しています。
- また、切断作業中において、敷地境界ダストモニタならびに構内ダストモニタに有意な変動がないことを確認しています。
- 作業にあたっては、引き続き、ダストモニタにおいてダスト濃度を適切に監視しながら、周辺環境ならびに作業員へ影響を与えぬよう、安全を最優先で慎重に作業を進めてまいります。

# SGTS配管切断作業の様子

2号機より ⇒



⇒ スタックへ



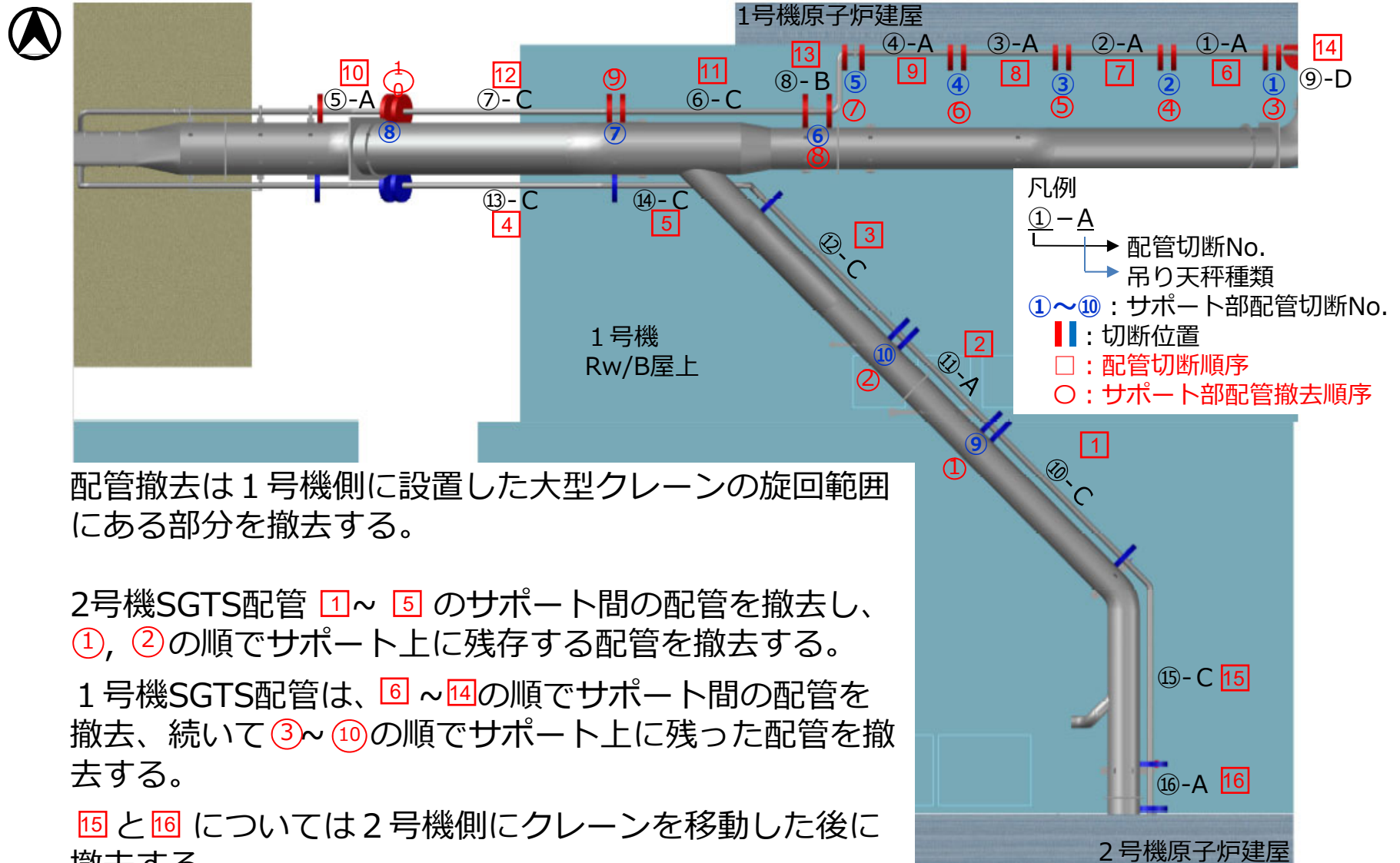
2号機側切断面



1号機側切断面

## <参考> SGTS配管切断順序 (2号機⇒1号機)

### ➤ 配管切断計画位置



配管撤去は1号機側に設置した大型クレーンの旋回範囲にある部分を撤去する。

2号機SGTS配管 ①~⑤ のサポート間の配管を撤去し、①、②の順でサポート上に残存する配管を撤去する。

1号機SGTS配管は、⑥~⑭の順でサポート間の配管を撤去、続いて③~⑩の順でサポート上に残った配管を撤去する。

⑮と⑯については2号機側にクレーンを移動した後に撤去する。